



# 5月19日(土)に三木市人権・同和教育協議会総会が行われました

## <平成24年度役員のご紹介>

会長	赤松 敬一	会計	北田 正晴
副会長	穂積 豊彦	監査	河合 敏郎
//	榊野 陽一	//	亀井 美鈴
//	八木 和子		(敬称略)
//	東田 房子		



三同教とは、「三木市人権・同和教育協議会」の略称です。

三同教は、人権・同和教育・啓発の推進を図ることにより同和問題を中心として、様々な人権問題の解決に努めるとともに、一人一人の人権が尊重される明るいまちづくりをめざして活動しています。役員一同、皆様のご理解とご協力のもとに、取組を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

(赤松会長あいさつより)



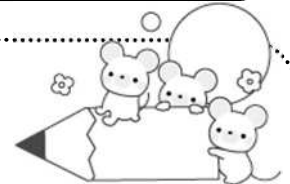
## 本年度の重点目標



1. 行政（総合隣保館）や地推協（公民館）との連携のもと、三同教の活性化に努め、市民主体の人権教育・啓発の取組を進めます。
2. 新規に委託された各種事業をはじめ、市民の参画・協働による人権教育・啓発を進め、市民意識の醸成に努めていきます。
3. 市民も「人権尊重のまちづくりの担い手」とであるとの認識のもと、人権と平和の確立をめざし、自らが学習意欲を高める取組を進めていきます。
4. 人権教育・啓発にかかる実践を研究大会や各専門部会においてそれぞれの学校・団体等が持ち寄り、発表や交流を通して連携を深め、互いに学び合う場とし、その成果と課題を広く発信していきます。
5. 8月の「人権尊重のまちづくり推進強調月間」における啓発活動に積極的に取り組んでいきます。

## 特別講演「人の世に熱と光を」

講師：西光寺 副住職 清原隆宣さん



今年は水平社創立大会から90年目にあたります。これを記念し講師として、日本で最初の人権宣言と言われる水平社宣言を起草した西光万吉の弟の孫にあたる清原隆宣さんをお招きしました。

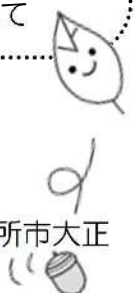
差別は人間の間違った「ものさし」から生じる。水平社の運動ではこの間違っただのさしから人間を尊敬するというものさしに変えていく運動である。また、教育とは人を人間たらしめていく営みであり、人間の生き方を問うものである。どんな職業に就くかではなく、どんな思いをもって仕事をするかが大切である。他にも、自分本位の考え方ではなく、相手の立場にたって物事を考えることの大切さを強調されていました。

平成24年5月19日（土）市民活動センターにて



## 清原隆宣さんプロフィール

1952年に奈良県御所市柏原の西光寺に生まれる。大学卒業後、大阪の中学校を経て、1978年から奈良県御所市大正中学校教諭、2006年には公立学校の教諭を退職し、水平社運動発祥の地にある西光寺の副住職となる。





# 平成 24 年度新規事業の実施状況



## じんけんスタディ事業



中・高校生など若年層の人権意識を高めることを目的とした人権研修を実施する市内の中学校や高等学校に対し、経費の補助を行う事業です。研修内容は、最近特に話題になっているデートDV防止講座をはじめ、インターネットによる人権侵害、学校の人権文化などです。今年中は・高あわせて8校に助成しています。

デートDV防止講座を受けた中学生からは、「言葉や態度によるものであっても暴力になることがわかった。」「知らないことがたくさんあった。」など様々な気づきがあり、他にも「とてもためになった。」という感想が数多く寄せられています。

## じんけんリーフレット事業

普段の生活の中で、まわりの人に対する思いやりや優しさなど、人を大切にする心を互いに伝え合うことで、人権尊重のまちづくりが進んでいくものと考えます。そんな心を市民の皆様から「ことば」(メッセージ)として集め、その中から選りすぐりのメッセージを集約した「じんけんリーフレット」を作成し、広く市民の皆様配布していきます。今年度は、<伝えたい か・そ・くへの Ai(愛)>と題して募集したところ、幅広い年齢層の方々から 800 点余りの応募がありました。リーフレットは 11 月ごろ配布予定です。

市民が創る

まあるいココロ

あったかメッセージ



## じんけん啓発放送

三木市では、日常生活の中で人権尊重の心を自然に態度や行動に表すことが文化として定着している社会をめざしています。そのために、『エフエムみっきい』を活用した人権啓発ラジオ番組「じんけん・こころの小窓」の制作・放送を行っています。

具体的には、人権作文の入賞作品の紹介や心を癒す音楽の提供、市内学校園・町内の心温まる話題など、人権に対する関心を高め、市民に親しまれる内容となっています。



第 1・3 水曜日 午後 0 時 15 分～ 放送中!

※第 2・4 水曜日 再放送

第 5 水曜日 ♪テーマ曲「ふわり」



# 平成24年度三同教関係の今後の行事予定

月 日	内 容	場 所
10月23・26・30日 (火・金・火)	人権フォーラム	総合隣保館
11月17日(土)	三同教研究大会	三木市文化会館他
12月1・2日(土・日)	全人教研究大会	倉敷市
12月8・9日(土・日)	総合隣保館文化祭	総合隣保館

詳細は、後日  
チラシ等をご  
覧ください。



## 三同教活動の様子



### ●人権啓発活動を実施しました

8月4日(土)に「人権尊重のまちづくり推進強調月間」にちなみ、市民の人権問題に対する意識の高揚と月間の周知を図ることを目的として、街頭啓発活動を行いました。

今年は市内の4店舗にご協力いただきながら、市民の皆様に啓発用品としてウェットティッシュを配布しました。



### ●今年度も「じんけんサポート事業」を実施しています

人権に係る多様な学習機会をより充実させるための「じんけんサポート」事業が、今年も多く多くの団体で活用されています。8月末時点では11団体からの申請があり、その内9団体が同事業を活用した人権講演会や人権教育指導員研修会等の事業を実施済みです。

## 第28回三木市人権・同和教育研究大会のご案内

日 時：平成24年**11月17日(土)**  
午後1時30分～午後4時30分  
場 所：三木市文化会館 他

★どなたでも参加できます。



### 編集後記

4月から人権推進課に勤務することになった私は、4年前に市外から引っ越してきました。今の職場で勤務することになって一番思ったことは、三木市は人権に関する活動が活発だということです。以前住んでいた所では、「人権」という言葉をあまり耳にしなかったように思います。

しかし、住民学習会等の参加者は同じ様な顔ぶれとか…。市民一人ひとりの人権感覚をさらに磨くために、いかにして人権について関心をもってもらえるように働きかけていくか、これが私の今後の大きなテーマだと思っています。

## ▼▼DVD貸出▼▼

総合隣保館には人権学習向けのビデオ/DVDがあります。テーマは、同和問題や高齢者、女性、いじめなど多岐にわたります。学習会の開催テーマに合わせた視聴をお勧めします。

例) <タイトル>	<テーマ>	<時間>
私の好きなまち	同和問題	35分
親愛なる、あなたへ	家族・地域	37分
あの空の向こうに	ケ-外・ネット社会	38分
クリームパン	家族・地域・虐待・いじめ	36分



※他にも多数あります。詳しくは総合隣保館までお問合せください。